

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 6 月 24 日 (2021.6.24)

【公開番号】特開 2019-112637 (P2019-112637A)

【公開日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【年通号数】公開・登録公報 2019-027

【出願番号】特願 2019-16910 (P2019-16910)

【国際特許分類】

C 0 9 D 201/00 (2006.01)

C 0 9 D 7/65 (2018.01)

C 0 9 D 7/20 (2018.01)

C 0 9 D 7/61 (2018.01)

C 0 9 D 7/63 (2018.01)

B 3 2 B 27/32 (2006.01)

B 6 5 D 65/40 (2006.01)

C 0 8 J 7/04 (2020.01)

【 F I 】

C 0 9 D 201/00

C 0 9 D 7/65

C 0 9 D 7/20

C 0 9 D 7/61

C 0 9 D 7/63

B 3 2 B 27/32 E

B 3 2 B 27/32 1 0 1

B 6 5 D 65/40 D

C 0 8 J 7/04 C E S R

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 5 日 (2021.4.5)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 0 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 1 0 1 】

所定の基材上のヒートシールコーティングされた材料は、12 インチのストリップによって 1 インチに切断された。また、非コーティング基材の試料も、12 インチのストリップによって 1 インチに切断された。2 つのストリップは、コーティングされたストリップ上のコーティングが非コーティングストリップ上で下向きになるように、ガラス板上に設置される。1 ポンドを加重する金属の立方体形のもの（正確には 1 平方の」の面積を有する）が、2.5 ~ 3 離れて、1 インチにつき 1 ポンドの圧力で、ストリップに取り付けられた。次いで、組み合わせられてその重量を有するストリップは、華氏 120 度（48.9）で 24 時間維持された強制換気オープンに取り付けられた。24 時間後、組み合わせられたストリップはオープンから取り出されて、手で慎重に引き離された。このコーティングされたストリップは目視検証され、以下のスケールに従って評価された：完全にブロックされた = 5、わずかにブロックされた = 4、カチカチという雑音 = 3、非常にわずかなカチカチという雑音 = 2、ブロックせず、2 つの基材が分離してばらばらに落ちる = 1。